

第8回 FUNAI ジュニア検定問題

【 時 間 】 10 : 10 ~ 10 : 55

【 問 題 数 】 50問 (全6ページ)

《 注 意 》

- 検定開始の合図があるまでは、問題用紙を開いてはいけません。
- 机の上には、鉛筆（シャープペンシル）、消しゴム、受検票、ハンカチ、ティッシュ以外の物を置いてはいけません。
- 検定中は、受検票を受検番号の下に置いてください。
- 問題の答えは、解答用紙に記入してください。
- 解答用紙には、受検番号と氏名を記入してください。
- 検定の途中で、具合が悪くなるなど、困ったときは手をあげてください。
- 検定の途中で退席することはできません。
- 検定終了の合図があったら、解答用紙を裏にして、机の上に置いてください。
- 問題用紙は持ち帰ってもよいです。

【1】下の年表について、(1)～(6)の問いに答えなさい。

大友氏に関すること	国内の主な動き
1530年 義鑑の長男として塩法師丸(宗麟)が生まれる 1540年 将軍(①)から名前の一文字をもらい(②)と名のる(10歳) 1550年 大友家の当主を継ぐ(20歳) 1551年 ザビエルが府内に来る 1555年 アルメイダが子どもたちを育てる(③)を建てる・・・(ア) 1557年 アルメイダが日本初の(④)を建てる・・・(イ) 1559年 北部九州6国の守護となる(29歳)・・・(ウ) 1562年 (②)が出家し宗麟と名のる(32歳) 1578年 宗麟が(⑤)教徒になる(48歳)・・・(エ) (⑥)の合戦で島津軍と戦い、敗れる 1581年 府内にコレジオができる 1582年 (⑦)らがヨーロッパに向かう 1586年 島津軍が豊後に侵入する 1587年 宗麟、死去(57歳)・・・(オ)	1534年 織田信長が生まれる 1536年 豊臣秀吉が生まれる 1542年 徳川家康が生まれる 1543年 (⑧)が日本に伝わる 1549年 ザビエルが鹿児島にきてキリスト教を伝える 1573年 信長、(⑨)幕府をほろぼす 1582年 信長、(⑩)で自害する 1590年 秀吉、天下を統一する

(1) 年表中の①～⑩にあてはまる言葉を下の(あ)～(せ)から選び、記号で答えなさい。

(あ) 応仁の乱	(い) 本能寺の変	(う) 育児院	(え) 伊東マンショ
(お) 義鎮	(か) 仏	(き) 西洋式病院	(く) 足利義晴
(こ) 室町	(さ) 鎌倉	(し) 戸次川	(す) 高城・耳川
			(せ) キリスト

(2) 下線(ア)で子どもたちを育てるために2頭飼っていたとされる動物を答えなさい。

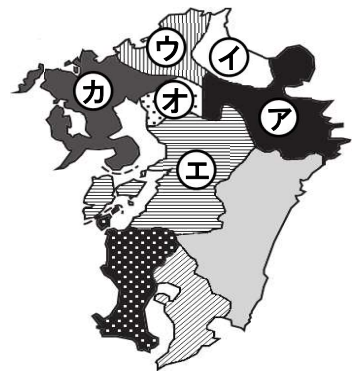
(3) 下線(イ)について説明した次の文の(A)(B)(C)にあてはまる言葉を下の(あ)～(え)から選び、記号で答えなさい。

(イ)では、アルメイダによる日本初の(A)手術を行って鉄砲や刀による傷を治しました。(B)は、日本人のパウロが担当し、薬などを使って治療を行いました。木造の病院には16室の病室があり(C)とよばれる人々がボランティアで働いていました。病人やけが人を無料で助ける(イ)のうわさは、遠く京都や大阪、関東地方まで広がり、多くの人々が治療に来ました。

- (あ) ミゼリコルディア (い) 内科
(う) サンタコルディア (え) 外科

(4) 右の地図の㉗～㉛は、下線(ウ)で大友宗麟が支配していた6国をあらわしています。㉗㉛にあたる国名を下から選び、記号で答えなさい。

- ①日向 ②豊後 ③肥後 ④肥前 ⑤薩摩
⑥豊前 ⑦筑前 ⑧筑後 ⑨大隅



(5) 下線(エ)について、宗麟の洗礼名を書きなさい。

(6) 下線(オ)について、宗麟が亡くなった場所を現在の市町村名で答えなさい。

【2】大友氏の系図について、次のページの(1)(2)の問いに答えなさい。

大友氏の系図

- 初代 能直・・・豊後国の守護となる
- 3代 頼泰・・・幕府の命令を受け、(①)軍と戦う
- 8代 氏時・・・(②)に城を築く
- 15代 親繁・・・遣明船を派遣して、明(中国)と貿易を行う
- 20代 義鑑・・・宗麟の父、「(③)の変」で命を落とす
- 21代 宗麟
- 22代 義統・・・宗麟の息子、豊臣秀吉の命令で(④)へ出陣する
- 大友氏の儀式や行事について書いた(⑤)を記す

(1) (①)～(⑤)に当てはまる事柄を下のア～コから選び、記号で答えなさい。

ア 臼杵 ^{うすき} イ 高崎山 ^{たかさきやま} ウ 久住山 ^{くじゅうさん} エ 筑前 ^{ちくぜん} オ 朝鮮 ^{ちょうせん} カ 元 ^{げん}
 キ 本能寺 ^{ほんのうじ} ク 二階崩れ ^{にかいくず} ケ 当家年中作法日記 ^{とうけねんちゅうさほうにつき} コ 源氏物語 ^{げんじものがたり}

(2) 初代能直について説明した次の文の(ア)(イ)(ウ)にあてはまる地名、人物名、数字を答えなさい。

さがみのくに ^{げんざい} 相模国(現在の(ア) 県)の ^{けん おおともごう りょうち} 大友郷を領地としたことから、「大友」氏を名のり
 しました。 ^{かまくらばくふ ひら} 鎌倉幕府を開いた(イ)の御家人として活躍した人物で、(イ)の
^{たいへん き い} 大変なお気に入りであったといわれています。その活躍により、 ^{かつやく ぶんごのくに おおいたけん} 豊後国(大分県)の
^{しゅご くに お ぐんじ けいさつ しごと} 守護(国ごとに置かれ軍事・警察の仕事にあたる役 職)に任命され、以後大友氏は
^{え どじだい ちよくぜん やく} 江戸時代の直 前まで約(ウ)年間にわたって ^{ぶんごのくに おさ} 豊後国を治めました。

【3】 ^{おおともそうりん くに} 大友宗麟の国づくりについて、(1)(2)の問いに答えなさい。

(1) 次の文は、府内のまちについて説明した文です。(①)～(④)にあてはまる言葉や数字を書きなさい。

^{ふない} 府内のまちは ^{なんぼくやく} 南北約2.1km、 ^{とうざいやく} 東西約0.7km の範囲に(①)軒ほどの家々が建ち並ぶ、
^{とうじ きゅうしゅうさいだいきゅう と し} 当時、九 州 最大 級の都市でした。
^{そうりん ちゅうしん} 宗麟は、まちの 中 心にある(②)とよばれる屋敷で政治を 行 いました。 ^{やしき せいじ おこな} 高い土塀で囲
^{やかた ひろ いっぺん} まれた 館 は、広さが一辺(③)m ほどもあり、 ^{むろまちばくふ しょうぐんてい ま} 室町幕府の将 軍 邸に負けないものでし
^{やかた なか おお たてもの おお} た。 館 の中の大きな建物「大おもて」では、一度に(④)人の武士が集まって、儀式が
^{おこな} 行 われることもありました。

(2) ^{そうりん てつぽう め} 宗麟は、はじめ鉄砲に目をつけましたが、 ^{たたか} 戦 いをさらに ^{ゆうり すす} 有利に進めるため、ポルトガルから下の写真のような大砲を購入しました。この大砲の威力に 驚 いた宗麟はこれを何と名付けたといわれていますか。



【4】南蛮貿易と南蛮文化について、(1)～(4)の問いに答えなさい。

- (1) 当時、アジアの海では、ポルトガル人が深く貿易にかかわっていました。ポルトガル人との貿易を盛んにするために宗麟が行ったことで、間違っているものを一つ選び記号で答えなさい。

ア 国王に手紙とおくり物を送った

イ キリスト教を保護した

ウ カンボジアをはじめ、アジアの国々との貿易は品物が中心で、人や技術の交流をしなかった

エ 大型の船を造らせた

- (2) 宗麟が、南蛮貿易を積極的にすすめたことで、府内は日本を代表する国際貿易都市となりました。府内と同じような当時の国際貿易都市を2つ書きなさい。

- (3) 南蛮貿易で豊後国から輸出された硫黄は、鉄砲を使用するためにはなくてはならないあるものの材料でした。あるものとは何か、書きなさい。

- (4) 下の写真は、遊歩公園にある「西洋音楽発祥記念碑」の写真です。西洋音楽の発祥について説明した下の文の(①)～(④)にあてはまる言葉を、下の(あ)～(く)から選び、記号で答えなさい。



1556年には、府内の教会に(①)が誕生しました。教会では日本人と中国人に対して(②)の読み書き、歌と楽器「(③)」の指導が行われました。府内教会で宣教師が宗麟を招いて食事会を行ったとき、少年たちが(③)を演奏して歓迎しました。日本には珍しいオルガンも輸入されました。オルガンは当時日本には2台しかなく、1台は宗麟、もう1台は(④)のもとにあったといわれています。

(あ) 鼓笛隊

(い) 豊臣秀吉

(う) 織田信長

(え) 漢字

(お) ローマ字

(か) ビオラ(ヴィオラ)

(き) ピアノ

(く) 聖歌隊

- 【5】府内のまちの発掘調査では、人々のいのりに関係したものがたくさん出土しています。
それぞれの写真の正しい説明を下のア～エから選び、記号で答えなさい。

しゃしん
写真①



しゃしん
写真②



しゃしん
写真③



しゃしん
写真④



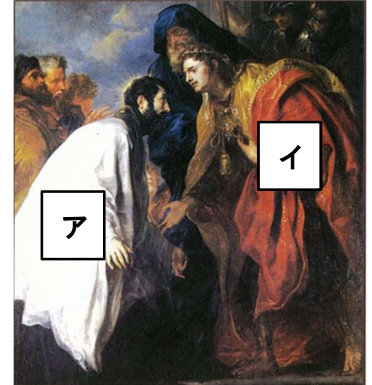
- ア 知能が高いことから縁起のよい遊び道具や飾りとして使われました。
イ 子どもをたくさん産むことから安産のお守りといわれています。
ウ 仏像の形を作り、柱や壁などにかけていのりしました。
エ 身につけたり、部屋に置いたりしていのりしました。

- 【6】次の文は、大友氏遺跡について説明した文です。(①)～(③)にあてはまる言葉を書きなさい。

平成8年（1996年）から始まった発掘調査では、様々な出土品とともに館の中心となる建物の跡や庭園の跡などが発見されました。その後、館の周辺もあわせて調査を進めた結果、大友館・(①)寺・御蔵場・(②)館・(③)町の遺跡が「大友氏遺跡」として国の文化財に指定されました。現在は遺跡を歴史公園とする整備を進めています。

【7】 有力な大名が天下統一をめざしていた時、宗麟はアジア、そしてヨーロッパとの交流をめざしていました。宗麟とヨーロッパとの関わりについて、(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 右の写真は、宗麟とフランシスコ・ザビエルの出会いをイメージした絵画です。この絵画について、①②の問いに答えなさい。



① 宗麟はア・イの人物のうちのどちらですか。1つ選んで記号を書きなさい。

② この絵画が飾られている城がある国はどこか、次の中から1つ選んで、記号を書きなさい。

(ア)ポルトガル (イ)ドイツ (ウ)スペイン (エ)イタリア

(2) 右の地図は、1595年ごろ宣教師の報告をもとにあるポルトガル人が描いた日本図で、九州を「BVNGO」と書いています。この地図を描いたポルトガル人の名を下から選び、記号で答えなさい。



(あ)オルテリウス (い)ホンディウス
(う)スピード (え)ティセラ

(3) 4年間豊後に住んだ宣教師ルイス・フロイスは、宗麟のことをどう評価しましたか。正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

- ア 日本の戦国大名の中で、最も考えが深く、人徳があり、あらゆる才能に優れている
- イ ヨーロッパの国王と同じくらい名誉心があり、大胆不敵な態度である
- ウ 日本のあらゆる王のうち、もっとも偉大な王であり、決断力や忍耐力がある
- エ 身分が高い人であるのに物事を正しく判断する能力がなく、弱々しく臆病である

